U13 U14 東海TC 東海選抜大会からの考察

報告者:石井知幸

■日時: H27年1月24日(土)~25日(日)

■場所:磐田市 稗原G 安久路G

■参加チーム:静岡県・愛知県・岐阜県・三重県・清水エスパルス・ジュビロ磐田

名古屋グランパス・FC岐阜・JFAアカデミー福島

■競技形式:変則リーグ戦形式・20分-5分-20分

□対戦成績

静岡県U14 3-0 ジュビロ磐田 静岡県U13 0-0 ジュビロ磐田

静岡県U14 5-2 FC岐阜 静岡県U13 1-0 FC岐阜

静岡県U14 1-2 名古屋グランパス 静岡県U13 1-0 名古屋グランパス

静岡県U14 0-2 JFAアカデミー福島 静岡県U13 1-1 JFAアカデミー福島

□参加選手

U14

外山陽一 GK アスルクラロ沼津U15	池津幹哉 MF HondaFC	鈴木大晟 MF 常葉橘中学
松崎幸樹 GK アスルクラロ沼津U15	市川侑生 MF 浜松開誠館中学	鈴木天真 MF アスルクラロ沼津U15
加藤隼登 DF アスルクラロ沼津U15	水野颯太 MF 常葉橘中学	望月直 FW 静岡城内FC
鹿島悠幹 DF OISCA	高橋悠里 MF OISCA	松岡ジョナタン FW HondaFC
福山亜門 DF 藤枝明誠SC	佐藤耕誠 MF アスルクラロ沼津U15	
安居院旺洞 DF 清水エスパルス SS静岡	清水綾馬 MF 静岡学園中学	

U 1 3

望月誉	GK	常葉橘中学	青木海渡 DF アスルクラロ沼津U15	名波上総	MF	清水エスハ゜ルス SS 藤枝
萩下翔輝	GK	ジュビロSS掛川	笹ケ瀬友都 MF HondaFC	清水翼	MF	ジュビロSS磐田
浦部舜	DF	HondaFC	鈴木悠生 MF FCヴァーデュア三島	前原乙仁	FW	藤枝東FC
平田徳士	DF	ジュビロSS磐田	足立智紀 MF HondaFC	中村祐太	FW	常葉橘中学
遠藤亮太	DF	藤枝東F C	山本真大 MF SALFUS oRs			
竹田豪	DF	HondaFC	岡田尚登 MF SALFUS oRs			

□大会を通して(チームカ タレント)

各県選抜と J クラブ、アカデミーのチーム力、選手個人のタレント性に関しては拮抗しているように感じた。各県 選抜においても、各県での強化(愛知県の海外遠征、静岡県の年末ジュニア合宿等)が進み、チームとしても機能し ていた。個々のタレント性においては、各県選抜では、旬な選手を選考でき、J クラブ、アカデミーと比較してもプレ ーに特徴のある選手が多かった。

□オフザボールの重要性

U12の8人制サッカーから、11人制フルピッチへ試合環境が変わり、攻撃ではサポート、守備ではカバーリングなど攻守にわたってボールに「関わる」プレーが難しくなってくる。常に動きながらプレーし、正確なポジションを心掛け、チームがコンパクトな状態を保つために、指導者はどのように選手(U13)に働きかけるか非常に重要な1年になると感じた。

□FW の資質・・・高い位置でボールを奪う力

前線からの守備に関しては、U13 U14ともに高い意識でプレーできていた。前線の選手が、相手DFに対して厳しいプレッシャーを掛け、相手のミスを誘いボール奪取するプレーは、チーム全体に躍動感をもたらし、ゲームの主導権を握ることが出来る。逆に、相手DFに対してのプレッシャーが緩く、安易にビルドアップを許してしまうと、チーム全体の守備が後手にまわり、リアクションのサッカーに終始してしまう。FWの資質として、攻撃力(身体能力を含む)を最優先することは当然だが、前線から相手DFに対して厳しい守備(ボールへの執着心)、チームとして守備のスイッチを入れられるプレーも、FWを育成するうえでは、外せない要素になると考える。